



# 大佛歌舞伎

# これぞ！

おみぎさりの

の世は地獄じや

新しい歌舞伎の  
いのち  
生命の輝きを

開館時間 10:00~17:30 (最終入館 17:00)  
休館日 毎週月曜日 (祝休日の場合は翌平日)  
観覧料 一般 / 200円 中学生以下 / 無料  
20名以上の団体は150円  
※横浜市内在住の65歳以上の方は無料。  
※障がい者手帳をお持ちの方と付き添いの方1名は無料。  
※毎月23日(市民の読書の日)と第2、第4土曜日は高校生無料。

2021  
4.24(土)  
▶ 9.5(日)

大佛次郎記念館 (公益財団法人 横浜市芸術文化振興財団)  
The Osaragi Jiro Memorial Museum  
〒231-0862 横浜市中区山手町113(港の見える丘公園内) tel:045-622-5002  
fax:045-622-5071 <http://osaragi.yafjp.org>  
協賛 株式会社浦辺設計 / 株式会社ボンバドウル / 横浜高速鉄道株式会社 / 大佛次郎研究会



大佛次郎記念館HP

# 大佛歌舞伎

おさらぎ

## これぞ！

2021  
4.24 (土)  
▶9.5 (日)

大佛次郎は、“戦後歌舞伎の華”とうたわれた九代目市川海老蔵(十一代目市川團十郎)のために、多くの脚本を書きました。作品の多くは海老蔵の当たり役となったほか、「若き日の信長」(1952)をはじめ、「江戸の夕映」(1953)、「たぬき」(1953)といった作品は、現代にも受け継がれ、繰り返し上演されています。作者と役者の双方にとって新たな挑戦であった「大佛歌舞伎\*」の世界にせまり、舞台にかける情熱を浮かび上がらせます。

\*戦後上演された大佛次郎原作もしくは脚色の歌舞伎



①



②



③




④



⑤

- ①九代目市川海老蔵(十一代目團十郎)、年代不明
- ②大佛次郎書込み入り「若き日の信長」台本、1952年10月  
つきやまどのしまつ ことさき
- ③「築山殿始末」侍女小笹 衣装図、守屋多々志筆
- ④七代目中村福助(七代目芝翫)「築山殿始末」書抜 1953年10月初演
- ⑤七代目芝翫と大佛次郎 1971年頃

なかむら しかん  
八代目中村芝翫が語る  
「“オシャラギ”先生の思い出」  
動画を放映!! (2階サロン)



大佛次郎記念館ブックレット  
歌舞伎エッセイ集 I「海老さんのこと」、II「吹切れる」  
2冊同時発売! ともに450円(税込)  
十一代目市川團十郎、七代目中村芝翫、三代目市川左團次ほか名優たちについて記した珠玉のエッセイを収録。

大佛次郎研究会  
第34回公開発表会

5.21(金)14:00~16:40  
「大佛次郎と歌舞伎」

講師:小柴俊雄「大佛次郎歌舞伎とその中の横浜作品」  
織田紘二「大佛次郎と歌舞伎~国立劇場の思い出~」  
朗読:原田静

会場 神奈川近代文学館ホール  
横浜市中区山手町110

入場 先着110名様(資料代500円)当日、会場へ

主催 大佛次郎研究会

なるほど! Q  
大佛歌舞伎 謎解き

館内めぐり、謎を解こう!  
お試しはこちら↓  
ここに隠れた言葉はなに?

- 電車**
- みなとみらい線(東急東横線直通)元町・中華街駅から徒歩8分(5番出口から谷戸坂またはフランス山経由、6番出口からアメリカ山公園経由:エレベーター有り)
  - JR 根岸線石川町駅から徒歩20分
- バス**
- 神奈川中央交通バス11系統(桜木町~保土ヶ谷駅東口)市営バス20系統(山手駅~桜木町駅)「あかいくつ」号中華街・元町ルートにて港の見える丘公園前バス停で下車、徒歩2分



展示解説  
毎月第2土曜日 14:00~14:30  
5/8・6/12・7/10・8/14

「たてものミニ・ミニ・トーク」  
毎月第3土曜日 14:00~14:15  
5/15・6/19・7/17・8/21  
セブンランプなど、大佛次郎記念館の建築の魅力をご紹介します。

次回 展示予告

「カリカチュア(風刺画)でたどるパリ・コミュニケーション」(仮)  
9月11日(土)~12月25日(土)  
大佛次郎フランス四部作の最後を飾る『パリ燃ゆ』に描かれた、1871年のパリ・コミュニケーション150周年を記念する展覧会。